

## 月刊 ととろ

独立行政法人国立病院機構  
いわき病院

第230号

令和6年2・3月発行

National Hospital Organization Iwaki National Hospital

## 信条

- ◆ 患者さま本位の医療を行います
- ◆ 患者さま及び家族の生活を大事にします
- ◆ 科学的根拠に基づいた質の高い医療を提供します

ひな祭り会  
(第1病棟)

令和6年3月1日(金)に療育棟にて一足早いプチひな祭り会を行いました。事前に患者さんと一緒に作った、ひなリースを療育棟に飾りました。

ひな祭り会では、ひな祭りの由来をかわいいサイズのお雛様お内裏様を披露しながらお話しました。その後は、「うれしいひなまつり」を職員と一緒に歌いながら目を合わせるとニコニコと笑顔を見せる患者さんが見られました。

ひな祭り会のメインはムーブメント活動でした。ももの節句をイメージしたピンク・白・緑のスカーフを使い、スカーフが揺れている様子や色とりどりの花紙をスカーフに乗せ、ふんわりと上から下へ舞っていく様子をみながら穏やかに微笑む患者さんがいました。

その後は、3色のひし餅をイメージした、だるま落としゲームを行いました。普通サイズではなく、大きい箱を使用したジャンボサイズの物でした。迫力があり、落とすのが難しそうでしたが、最後は全部落とすことができた患者さんがいて盛り上がりました。

療育指導室 保育士：草野 与志恵







## 豆まき会 (第2病棟)

2月3日は節分。『一年間健康に過ごせるように、という願いを込めて「悪いもの」を追い出す行事』です。ということで、2月1日の療育活動の中で豆まきを行いました。

心の中にいる悪いものを思い浮かべていると、突然、太鼓をたたいて登場した大きい赤鬼！ビックリしたり、毎年のに笑っちゃったりと様々な表情が見られましたが、事前に準備していた大きな豆を力いっぱい投げつけて心の中の悪いものも、大きい赤鬼も無事に退治することが出来ました。

これでもう、一年間は安泰間違いなし！！健康に楽しく過ごしましょう★

療育指導室 保育士：鈴木 萌日



## 令和5年度看護研究発表会を開催して



令和5年1月31日(水)看護部看護研究発表会を開催しました。

第1病棟は、「重症心身障がい児(者)病棟に勤務する看護師の看護に対するやりがい調査」のテーマで、重症児(者)への看護のやりがいや、大切にしていること、困難と感じていることを調査分析し看護師の看護に対する思いを明らかにしました。第2病棟は、「新型コロナウイルス感染症の拡大で面会できない長期療養の患者と家族の思い、看護師の対応に関する実態調査」のテーマで、面会制限が患者家族に及ぼす影響を明らかにし、支援のありかたを示唆しました。第3病棟は「患者との関わりにおいて看護師が否定的感情を抱いた時の向き合い方に関する調査」のテーマで、意思伝達が難しい神経難病患者に対し、否定的感情が生じた看護師の思考過程と行動変容を分析し、肯定的感情への移行過程を明らかにしました。いずれのテーマもとても興味深い内容でした。患者や家族の思い、看護師の倫理的葛藤、看護のやりがい、家族や患者への関わり方等、自部署内だけでなくどの病棟でも今後の看護に生かせる内容でした。

今後も、看護研究で得た結果を共有し、看護の質向上を目指し、患者さんにより良い看護を提供していきたいです。

第3病棟 看護師長：天野 邦子





## 防災訓練を終えて

3月6日に昼間2病棟において神経難病・重症心身障がい児病棟のスタッフ休憩室から出火と想定して防災訓練を行いました。

火元を確認して初期消火不能と判断し患者誘導を行うという内容でした。当院の患者さんは自力で避難できない方々が多く入院されています。模擬患者3人やモデル人形3体で車いすとストレッチャーでの搬送を行いました。職員間の連携で誘導はできたのではないかと思います。

しかし、準備の段階で基本的な報告の仕方、患者さんの誘導など時の経過とともに忘れていたことを、痛感しました。

日頃から消火器・消火栓の場所や防火扉開閉の仕方も確認しておく必要性をスタッフとともに学び今後に役立てていきたいと思っています。 第2病棟 看護師長：菊地 典子



## 自己紹介



業務技術員  
寺島 紀子

1月から第1病棟に勤務しております。寺島です。勤務を始めて2ヶ月が経ちましたが1日の業務をこなす事に精一杯で日々奮闘しております。1日でも早く仕事を覚え、患者さん、看護師さんのお役に立ちたいと思っていますので宜しくお願い致します。



看護師  
古市 実紗

2月1日より、第1病棟配属になりました古市実紗と申します。最近は手芸が好きで、休日は編み物をしたり、簡単な刺繍をして過ごすことが多いです。業務内容を覚えることや、患者さんお一人お一人の個性を覚えるのに毎日必死ですが、一日でも早く仕事に慣れ個性に合わせた看護を実践できるよう努力していきたいです。ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。



看護師  
藁谷 里加

3月より第2病棟に配属となりました藁谷里加です。看護学生の頃実習をさせていただき、その時感じたいわき病院の明るく穏やかな雰囲気の中で、患者さんに寄り添った看護がしたいと思い入職を決めました。早く病棟に慣れ、患者さんの個性を尊重しながら、患者さんが安全安楽に過ごせるよう努力していきます。ご指導よろしくお願い致します。



# 「スマート脳ドック」のご紹介

現在当院は、スマートスキャン株式会社の運営する脳ドックサイトの契約検査病院となっております。スマート脳ドックは Web 上で申込、検査前後の連絡を受け取り、受診者様は当日当院にお越しただき MRI 検査のみ行って頂きます。

詳しくは <https://smartdock.jp/>にてお問合せ下さい。

スマート脳ドックとは

- 受付からお帰りまで30分!
- 継続しやすい価格 19,250円(税込)
- 検査結果は2人の専門医がチェック!

検査のご予約はこちら

脳の異常を早期発見できる検査です!

累計 12.2万人が受診!!

※ 2018年1月～2023年4月

## いわき病院の診療体制等について

- 診療科目 内科、脳神経内科、外科、脳神経外科、小児科（小児神経疾患）、リハビリテーション科
- 外来受付 8:30～11:30（ただし、急患につきましては電話にてご相談下さい。）
- 診療時間 8:30～17:15

### 外来担当医師診療日程表 【令和5年4月～】

区分	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	内科 診察① 鈴木 栄 診察② 尾澤 康彰	内科 診察② 尾澤 康彰	内科 診察① 鈴木 栄 診察② 佐藤 宏	内科 診察④ 佐藤 宏	内科 診察③
	脳神経内科 診察③ 尾田 宣仁	脳神経内科 診察③ 會田 隆志	脳神経内科 診察③ 尾田 宣仁	脳神経内科 診察① 會田 隆志 診察③ 関 晴明	脳神経内科 診察① 會田 隆志
	外科			外科 診察② 田崎 博	
専門外来(完全予約制)					
午後	専門外来 第2・第4週のみ (小児神経外来) 診察① 柳沢 俊郎		専門外来 (神経難病) 関 晴明		専門外来 第2・第4週のみ (小児神経外来) 柳沢 俊郎



### お知らせ

#### ◆患者相談窓口

患者さんやお見舞いの方などからの苦情・相談については、『患者相談窓口』と『ご意見箱』で対応しています。なお、皆様にお知らせした方が良い内容のものは、外来掲示板に掲示しています。

#### ◆当院受診について

他の医療機関に通院中の方は、主治医の先生に当院地域医療連携室を通して診療予約をとって頂いた上で来院願います。



発行元 **独立行政法人国立病院機構 いわき病院**  
 National Hospital Organization Iwaki National Hospital  
 責任者 石井 亜紀子  
 所在地 〒971-8126 福島県いわき市小名浜野田字八合 88 番地 1  
 TEL 0246-88-7101 FAX 0246-88-7075  
 ホームページ <https://iwaki.hosp.go.jp/>